

2019年7月11日
みずほ信託銀行株式会社

株式会社日本資産運用基盤グループとの業務提携契約の締結について

～新興投資信託委託会社向け総合支援サービスの提供開始～

みずほ信託銀行株式会社（社長：飯盛 徹夫）は、このたび、株式会社日本資産運用基盤グループ（代表取締役社長：大原 啓一、以下「日本資産運用基盤グループ」）と業務提携契約を締結しました。

本業務提携の締結により、投資信託委託業務（投資信託の商品開発・運用業務等）への新規参入を検討している企業向けに、当行と日本資産運用基盤グループが協働して総合支援サービスを提供します。

これまで、当行と日本資産運用基盤グループは、資産運用業界の活性化を目的に、新興の投資信託委託会社が資産運用業務に新規参入する際の課題解決について、共同で研究を行ってきました。

共同研究の結果、新規参入を企図する投資信託委託会社では、投資銘柄の選定や売買執行のタイミング判断、ポートフォリオ管理等のファンド・マネジメント業務や商品開発業務などの本来業務ではなく、実務的な準備作業や多額のシステム投資等が新規参入時の障壁となっていることが分かりました。

当行が日本資産運用基盤グループと協働で提供するサービスでは、こうした課題の解決のため、投資信託委託業務における開業準備作業から、開業後実務までを一括してご提供します。

このサービスにおいて、日本資産運用基盤グループは、金融庁あて金融商品取引業の登録申請やコンプライアンス体制の整備等の実務的な準備作業やリスク管理等の開業後の実務を担い、当行は投資信託委託会社に代わって会計計理業務やディスクロージャー業務等のミドル・バックオフィス事務を担います。

新興の投資信託委託会社がこのサービスを利用いただいた場合、ミドル・バックオフィス実務に携わる要員確保や投資信託の管理等に係るシステム構築等に捉われず、ファンド・マネジメント業務や商品開発業務等に特化することが可能となります。

当行と日本資産運用基盤グループは本サービスの提供を通じて、新興の投資信託委託会社による投資信託マーケットへの新規参入を全面的にサポートしていきます。特色のある新たな資産運用の担い手を運用業界に呼び込むことで、投資信託マーケットの活性化を図り、「貯蓄から資産形成へ」の流れの促進に貢献していきます。

以上

【提携先の概要】

会社名：株式会社日本資産運用基盤グループ

所在地：〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町5番1号

兜町第1平和ビル FinGATE Base A

設立：2019年1月

創業：2018年5月（日本資産運用基盤株式会社設立・創業）

代表者：代表取締役社長 大原啓一

資本金：10百万円

グループ会社：①JAMP フィナンシャル・ソリューションズ株式会社

- ・投資助言・代理業、経営・事業コンサルティング等
- ・金融事業に参入する企業に対する運営支援
- ・海外金融機関の日本での事業立ち上げ
- ・地域金融機関へのコンプライアンス対策支援

②JAMP ファンド・プロセス・イノベーション株式会社

- ・新興資産運用会社の事業立ち上げ・運営支援